

2022年4月入学

岡山大学

大学院環境生命科学研究科
(博士前期課程)

推薦入試 学生募集要項

Graduate School of Environmental and Life Science

(Master's Course)

OKAYAMA UNIVERSITY

目 次

	ページ
1 募集人員	1
2 出願資格	1
3 障がい等のある方の出願	3
4 出願手続	3
5 受験票の交付	6
6 入学者選抜方法等	6
7 合格者発表	7
8 入学手続	7
9 その他	7
10 専攻案内	8

添付書類（出願書類等）

志 願 票

受 験 票

写 真 票

志望理由書

推 薦 書（様式1～3）

受入内諾書（様式4）

大学院環境生命科学研究科

ディプロマ・ポリシー

本研究科は、人類を含む生命の発展的存続を保証し、安全、安心、かつ豊かな社会を実現することを目標として、環境科学、農生命科学、医学、および社会科学を融合させ、高度な専門性と総合性・学際性のバランスを考慮した教育・研究を実施しています。これらの教育・研究活動を通して、深い学識と高度な専門性を身につけた研究者や高度専門職業人を育成し、社会の要請に応えます。人材を育成するための課程修了・学位授与基準は以下の通りです。

(博士前期課程)

所定の年限在学し、研究指導を受け、所定の単位を修得し、本研究科が行う修士論文の審査及び最終試験に合格した者に、修士の学位を授与します。具体的には、以下のレベルに到達していることを目安とします。

(1) 社会において高度の専門性を生かし、問題設定と解決に向けた研究や技術開発などに取り組み、成果を出すことのできる能力とその基盤となる学識を有している。

(2) 修士論文は、信頼性の高い結果と誠実な考察に基づいて、明快かつ論理的に書かれている。

(博士後期課程)

所定の年限在学し、研究指導を受け、所定の単位を修得し、本研究科が行う博士論文の審査及び最終試験に合格した者に、博士の学位を授与します。具体的には、以下のレベルに到達していることを目安とします。

(1) 社会においてより高度の専門性を生かし、自立した研究・開発者として研究・開発活動に従事しうる能力と、その基盤となる豊かな学識を有している。

(2) 博士論文は、信頼性の高いデータと誠実な考察に基づいて、明快かつ論理的に書かれている。

(3) 研究成果は、独創的で新規性に富み、価値ある結果を含んでいる。

アドミッション・ポリシー

本研究科が、教育を通して循環型社会形成と食料安全保障を確保するための課題解決を先導できる人材育成を行う上で、国内外から広く求める人物像は、以下のような人です。

- (1) 文明の持続的な発展を図るために必要な豊かな教養・倫理・専門性を有し、かつ国際的に活躍出来る語学力を有する人
- (2) 地球環境の持続的な発展や生命現象の解明のための科学的知見に基づく高度な専門性を身につけたいとの強い意欲を持つ人

本研究科では、入学前に、学士課程の個別的な専門分野において学習する基礎的な知識と能力を身に付けておくことが期待されるほか、それらに応用できる思考力と国際的なコミュニケーション能力を養っておくことが期待されます。そのため、各専攻において英語の能力や各専攻の専門知識を有することを確認する試験、上記人物像を確認する口頭試問を組み合わせた多様な入学試験を実施します。なお入学試験と評価方法の詳細は募集要項に明示します。

**2022年度 岡山大学大学院環境生命科学研究科
博士前期課程 推薦入試 学生募集要項**

1 募集人員

専攻	募集人員	備考
社会基盤環境学専攻	若干人	都市環境創成学講座，農村環境創成学講座の両講座で募集します。
生命環境学専攻	若干人	環境生態学講座のみ募集します。
資源循環学専攻	若干人	持続可能社会形成学講座のみ募集します。
生物資源科学専攻	若干人	生物機能化学講座のみ募集します。
生物生産科学専攻	若干人	植物機能開発学講座，動物機能開発学講座の両講座で募集します。

※参考：社会基盤環境学専攻の入学定員は30人，生命環境学専攻の入学定員は23人，資源循環学専攻の入学定員は43人，生物資源科学専攻の入学定員は25人，生物生産科学専攻の入学定員は38人です。

2 出願資格

専攻	出願資格
社会基盤環境学専攻 都市環境創成学講座 資源循環学専攻	<p>【タイプA（学外選抜）】 次の（1）～（3）のいずれにも該当し，学業成績及び人物ともに優れ，志望する講座において，将来，活躍が期待できる者で，合格した際には入学を確約できるもの</p> <p>（1）次のいずれかに該当する者</p> <p style="margin-left: 20px;">① 2022年3月までに大学を卒業見込みの者</p> <p style="margin-left: 20px;">② 高等専門学校での修業年限2年の専攻科を2022年3月に修了見込みの者で，学校教育法第104条第7項の規定により2022年3月までに学士の学位を授与される見込みのもの</p> <p>（2）出願前に受入志望教員と事前に研究計画について相談している者</p> <p>（3）2019年7月以降に受験した外部英語能力試験TOEIC L&R又はTOEIC L&R IPのスコアが400点以上，あるいはGTEC Academic 4技能385点以上又はGTEC Academic 2技能189点以上である者</p>
	<p>【タイプB（学内選抜）】 次の（1）～（2）のいずれにも該当し，学業成績及び人物ともに優れ，志望する講座において，将来，活躍が期待できる者で，合格した際には入学を確約できるもの</p> <p>（1）2022年3月までに本学環境理工学部環境デザイン工学科を卒業見込みの者</p> <p>（2）3年次修了時においてGPAが3.0以上の者</p>

<p>社会基盤環境学専攻 農村環境創成学講座</p>	<p>次の(1)～(2)のいずれかに該当し、学業成績及び人物ともに優れ、志望する講座において、将来、活躍が期待できる者で、合格した際には入学を確約できるもの</p> <p>(1) 2022年3月までに大学を卒業見込みの者</p> <p>(2) 高等専門学校 of 修業年限2年の専攻科を2022年3月に修了見込みの者で、学校教育法第104条第7項の規定により2022年3月までに学士の学位を授与される見込みのもの</p>
<p>生物資源科学専攻</p>	<p>次の(1)～(3)のいずれにも該当し、学業成績及び人物ともに優れ、志望する講座において、将来、活躍が期待できる者で、合格した際には入学を確約できるもの</p> <p>(1) 2022年3月までに大学を卒業見込みの者</p> <p>(2) 出願前に受入志望教員と事前に研究計画について相談し、出願時において合格した際には受入の確約が得られている者</p> <p>(3) 卒業見込み大学の成績のGPAが、出願時において出身大学におけるGPA満点の85%以上の者</p>
<p>生命環境学専攻 生物生産科学専攻</p>	<p>【タイプA (学外選抜)】</p> <p>次の(1)～(2)のいずれにも該当し、学業成績及び人物ともに優れ、志望する講座において、将来、活躍が期待できる者で、合格した際には入学を確約できるもの</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 2022年3月までに大学を卒業見込みの者又は卒業した者</p> <p>② 高等専門学校の修業年限2年の専攻科を2022年3月に修了見込みの者で、学校教育法第104条第7項の規定により2022年3月までに学士の学位を授与される見込みのもの</p> <p>③ 高等専門学校の修業年限2年の専攻科を修了し、学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者</p> <p>(2) 出願前に受入志望教員と事前に研究計画について相談し、出願時において合格した際には受入の確約が得られている者</p> <p>【タイプB (学内選抜)】</p> <p>次の(1)～(3)のいずれにも該当し、学業成績及び人物ともに優れ、志望する講座において、将来、活躍が期待できる者で、合格した際には入学を確約できるもの</p> <p>(1) 2022年3月までに本学農学部を卒業見込みの者</p> <p>(2) 3年次修了時におけるGPAが以下の基準を満たす者</p> <p>① 生命環境学専攻：3.0以上</p> <p>② 生物生産科学専攻：3.7以上</p> <p>(3) 2019年7月以降に受験した外部英語能力試験TOEICのスコアが600点以上の者</p>

3 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談締切期限 2021年 5月12日(水)

相談方法 「出願に伴う事前相談書」を請求して、医師の診断書、障害者手帳の写し(交付されている方のみ)を添えて「4 出願手続(3)提出及び問い合わせ先」に相談してください。

4 出願手続

入学志願者は、出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と必ず連絡を取り、研究内容等について相談してください。

(1) 出願方法

入学志願者は、(5)の「出願に必要な書類等」を、出願期間内に必着するよう「書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

2021年 6月14日(月)～ 6月16日(水)

持参する場合の受付時間は、8時30分から17時00分までです。ただし、土曜日・日曜日及び正午から午後1時までを除きます。

郵送する場合は、必ず「書留・速達」とし、封筒の表に「大学院環境生命科学研究科(博士前期課程)推薦入試志願票在中」と朱書して、上記の出願期間内に必着するように郵送してください。

(3) 提出及び問い合わせ先

専攻	提出及び問い合わせ先
社会基盤環境学専攻 資源循環学専攻	岡山大学自然系研究科等 環境理工学部事務室 教務担当 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 TEL (086) 251 - 8815, 8816
生命環境学専攻 生物資源科学専攻 生物生産科学専攻	岡山大学自然系研究科等 農学部事務室 教務学生担当 〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1 TEL (086) 251 - 8286

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	<p>本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。</p> <p>縦4.0cm×横3.0cm, 上半身, 無帽, 正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「志願票」, 「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に, 写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。</p>
② 入学検定料	<p>30,000円(手数料が別に必要です。)</p> <p>出願期間最終日の17時00分までに, 下記「入学検定料支払の流れ」をご確認のうえ, 「入学検定料支払サイト」よりお支払いください。入学検定料の支払後に, 「入学検定料支払証明書」を印刷し, 所定用紙の所定欄へ貼付してください。なお, 入学検定料の支払ができるのは, 出願期間の1ヶ月前からです。</p> <p>入学検定料支払の流れ http://www.gels.okayama-u.ac.jp/admission/</p> <p>入学検定料支払サイト https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn</p> <p>以上による支払ができない場合は, 「(3) 提出及び問い合わせ先」にお問い合わせください。</p> <p>入学検定料の返還について 次の場合を除き, いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 入学検定料を支払ったが, 出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 ウ 国費外国人留学生の入学志願者は, 原則として入学検定料の支払は不要ですが, 2022年3月31日限りで奨学金支給期間が終了する場合は, 入学検定料の支払が必要です。 なお, 奨学金支給期間の延長が認められた場合には, 入学検定料を返還します。 エ 次の入学検定料の免除に該当する者が, 出願期間内に証明書等の取得が困難なため, 入学検定料を支払い, 所定の出願手続きを行った場合 <p>入学検定料の免除について 本学では, 2020年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し, 進学機会の確保を図るために, 入学検定料免除の措置を講じます。※ 詳細については, 本学のホームページ(http://www.okayama-u.ac.jp) から「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください。</p>
③ 学業成績証明書 及び 卒業(見込)証明書	<p>在籍又は出身大学の学長又は学部長, あるいは在籍又は出身高等専門学校の校長が作成し, 厳封したものを提出してください。</p> <p>なお, 本学を卒業見込みの入学志願者は成績等の確認ができるので, 提出不要です。</p> <p>高等専門学校専攻科修了見込みおよび修了者の出願資格による入学志願者は, 本科及び専攻科の成績を提出してください。</p> <p>社会基盤環境学専攻 都市環境創成学講座, 資源循環学専攻, 生命環境学専攻, 生物生産科学専攻の【タイプB】および生物資源科学専攻入学志願者は, GPAが記載された学業成績証明書を提出してください。</p>

④ 学士の学位授与 (申請) 証明書等	<p>高等専門学校専攻科修了見込みおよび修了者の出願資格による入学志願者のみ、次のとおり提出してください。</p> <p>【高等専門学校専攻科修了見込みの方】 在籍高等専門学校の校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 ア 専攻科の修了見込証明書 イ 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）</p> <p>【高等専門学校専攻科修了者の方】 厳封した学位授与証明書を提出してください。</p>
⑤ 志望理由書	<p>本研究科所定の用紙に志望の理由及び希望する研究について1,000字程度にまとめたもの。</p>
⑥ 推薦書	<p>本研究科所定の推薦書（様式1）に在籍又は出身大学（高等専門学校を含む）の指導教員等が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、出願資格タイプA又はタイプBで出願される方は、次のとおり対応してください。</p> <p>【タイプA】 上記、推薦書（様式1）の提出ができない場合は、推薦書（様式1）に代え、本研究科所定の承諾書（様式2）を使用して、本研究科での指導予定教員が作成したものの（写）を提出してください。</p> <p>【タイプB】 本研究科所定の自己推薦書（様式3）を提出してください。</p>
⑦ 国費外国人 留学生証明書	<p>国費外国人留学生の入学志願者のみ。 （在籍する学校が作成する奨学金支給期間が明記された証明書でも可）</p>
⑧ 受験票等送付用 封筒	<p>市販の長形3号封筒（受験票等送付用封筒）に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、374円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。</p>
⑨ 英語能力試験の 成績証明書	<p>2019年7月以降に受験した下記のいずれかの英語能力試験の成績証明書（主催者の証明印のあるものに限り）の原本を提出してください。</p> <p>ただし、社会基盤環境学専攻 都市環境創成学講座および資源循環学専攻の入学志願者は、下記のうち TOEIC®-L&R, TOEIC®-L&R-IP もしくは大学生・社会人向け GTEC の成績証明書の原本を、生命環境学専攻および生物生産科学専攻の入学志願者は、下記の4種類の TOEIC® Program の成績証明書の原本を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • TOEIC® (Test of English for International Communications) (公開テスト) • TOEIC® - L&R (Test of English for International Communication—Listening & Reading) • TOEIC® - L&R - IP (Test of English for International Communication—Listening & Reading—Institutional Program) • TOEIC®-IP (Test of English for International Communications—Institutional Program) <p>団体特別受験制度（カレッジTOEIC®もこれに含まれます。）で受験した場合は Score Sheetの原本を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • TOEFL®-iBT (Test of English as a Foreign Language—インターネットテスト) • TOEFL®-ITP (Test of English as a Foreign Language—Institutional Testing Program) • IELTS (International English Language Testing System) • IELTS for UKVI (IELTS for UK Visas and Immigration) • CD IELTS (Computer-delivered IELTS) <p>IELTSについては、アカデミック・モジュール/ジェネラル・トレーニング・モジュールいずれの試験形式でも可。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 大学生・社会人向けGTEC (Global Test of English Communication) <p>GTECについては、Academicのみ。4技能、2技能いずれの試験でも可。</p>

	<p>なお、上記の10種類の英語能力試験科目の複数を受験し、複数の成績証明書を提出した場合は、有利な方の換算点を採用します。</p>
<p>⑩ 指導予定教員 受入内諾書</p>	<p>【生物資源科学専攻出願者およびタイプA出願者のみ】 本研究科所定の様式（様式4）を使用して、本研究科での指導予定教員が作成したものの（写）を提出してください。 ただし、出願資格タイプAで出願される方のうち、承諾書（様式2）を提出される方は、本内諾書の提出は不要です。</p>

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については、志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を、入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

5 受験票の交付

受験票は、2021年6月24日（木）頃に本人あて発送します。

なお、7月2日（金）までに到着しない場合には、「4 出願手続（3）提出及び問い合わせ先」に連絡してください。

6 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、学力検査（口頭試問）及び書類審査の結果を総合して行います。

(1) 試験日程、試験内容及び試験場所

2021年 7月10日（土）

専 攻	時 間	試験内容	試 験 場 所
社会基盤環境学専攻 資源循環学専攻	9時00分～	口頭試問	岡山大学 環境理工学部棟
生命環境学専攻 生物資源科学専攻 生物生産科学専攻	9時00分～	口頭試問	岡山大学 農学部

7 合格者発表

(1) 合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

専攻	日時	掲示場所
社会基盤環境学専攻 資源循環学専攻	2021年 7月27日(火) 10時00分	環境理工学部棟 玄関付近掲示板
生命環境学専攻 生物資源科学専攻 生物生産科学専攻		農学部 玄関付近掲示板

- ① 掲示板に合格者の受験番号を発表し、同日付で合格者には合格通知書等を本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
(<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/admission/index.html>)
- ③ 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途通知します。

(2) 入学手続期間

2022年 3月14日(月), 15日(火)

9 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円(予定額)

授業料(前半期分) 267,900円(年額535,800円)(予定額)

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 受験上の注意事項

特別警報や気象警報等により入学試験の実施を延期する、または試験開始時刻を繰り下げる場合があるため、試験実施までの間、研究科のホームページを確認するようにしてください。

(4) 安全保障輸出管理について

岡山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「岡山大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。「外国為替及び外国貿易法」等により規制されている事項に該当する場合は、入学を許可しない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があります。

参考(経済産業省ホームページ): <http://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

10 専攻案内

専攻の内容については、環境生命科学研究科 HP の下記 URL を参考にしてください。

研究科概要： http://www.gels.okayama-u.ac.jp/intro/journal/gels_gaiyou.html

都市環境創成学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_toshi.html

農村環境創成学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_nouson.html

環境生態学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_kankyo.html

持続可能社会形成学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_jizoku.html

生物機能化学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_biochem.html

植物機能開発学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_plant.html

動物機能開発学講座 : http://www.gels.okayama-u.ac.jp/profile/kouza_animal.html